

ごみゼロ達人を紹介します①

昨年10月に募集した「ごみゼロ達人」。12名から13件の達人候補情報が寄せられました。

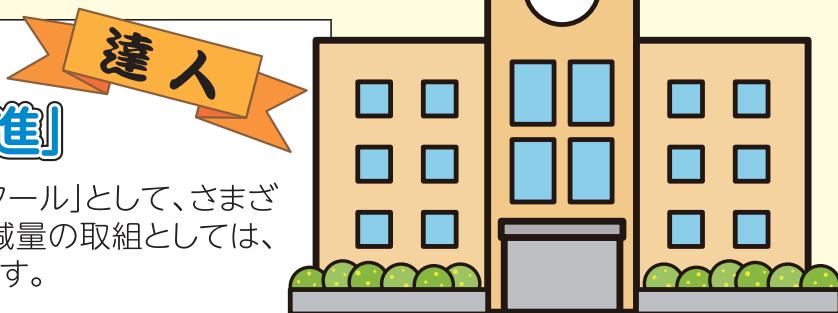
今号では、団体・企業の部で表彰したごみゼロ達人をご紹介します。

取組を参考に、ご家庭や地域でのごみ削減をさらに進めていきましょう!

城山台小学校

「紙資源リサイクルの促進」

城山台小学校では、開校当初から「エコスクール」として、さまざまな環境活動を校内で展開しています。ごみ減量の取組としては、紙資源リサイクルを促進する活動を行っています。



ニチバン「巻芯ECOプロジェクト」に参加

環境エコ委員会が中心になり、ニチバン株式会社の実施している「巻芯ECOプロジェクト」に参加しています。

2つの校舎玄関に回収箱を設置して粘着テープの紙製巻芯(セロハンテープ、両面テープ、クラフトテープなどメーカー不問)を集め、回収後はニチバン株式会社へ。そこから古紙回収業者に買い取ってもらい、巻芯はダンボールに再生されます。さらに、買い取り利益と、回収した巻芯の個数に応じた支援金が、マングローブの植林など緑を守る取組に役立てられています。



巻芯は古紙回収の「ざつ紙」でも回収してリサイクルされているけど、緑を守る取組にも役立てられるって素敵だね!

団体での参加のほか、個人でも参加できるみたい!
気になる方は調べてみてね



学校内で「ざつ紙※」回収などを実施

令和4年度、4年生は「地球の環境のためにごみを減らそう!」という学習を通じて、ごみとして捨てられるがちな「ざつ紙」を集める取組を実施しました。

ポスターやすごろくなどを作り、楽しんで取り組めるよう考えて活動。各学級で回収を行い、たくさんの「ざつ紙」が集まりました。

これら環境活動を学校だよりや小学校のホームページなどで紹介して啓発をしているほか、PTAでは城山台地域全域の古紙回収を実施しています。

※「ざつ紙」の例は裏面でご紹介しています。



ざつ

雑がみ図鑑

「雑がみ」にはこんなものがあります。
雑がみの特徴を知つて、
正しくリサイクルしましよう。

汚れた紙は「可燃ごみ」にしてください。



注意事項

イラスト出典: * 経済産業省ウェブサイト <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/>

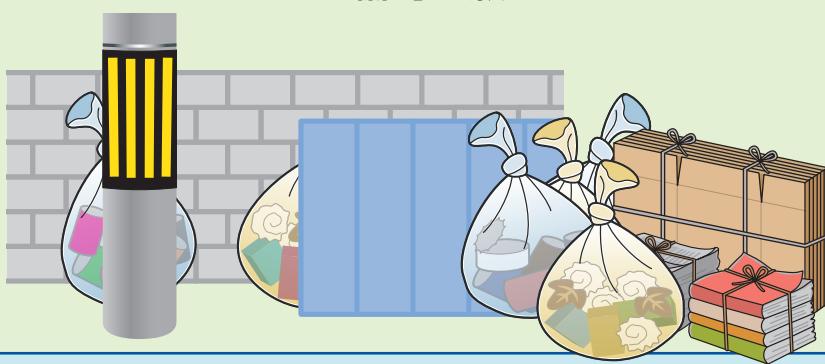
- ・回収時の分け方や出し方については、回収業者と相談しましょう。(例)チラシ、紙箱、封筒、はがき、紙製包装紙、は紙袋に一緒に入れるなど。
- ・紙マークがついていても、アルミ加工されているなど禁忌品の場合がありますので注意しましょう。
- ・処理施設の性能により、禁忌品としているものでも業者によってはリサイクル可能な場合があります。

できるだけ取り漏れのないごみ収集にご協力ください

ごみ収集の際は見落としや取り漏れのないよう、十分気を付けていますが、戸別収集ではどうしても見落としてしまいがちな状況があります。

- 電柱や塀の陰に隠れてしまっている
→同化してしまい、見落としてしまうことに…
- 2種類以上の分別ごみが積み重なってごみ箱に入っている
→収集するべきごみかどうか判断できず、取り漏れてしまうことに…

戸別収集の場合、ごみは道路際に、見えやすくお出し
いただきますよう、ご協力をお願いいたします。



令和4年4月～令和5年3月までの
一日1人あたりの可燃ごみ排出量
は、平均すると **394.6g**
令和7年度の目標数値(326g)まで
あと **68.6g** です!

[令和5年6月発行]

〈問い合わせ先〉 〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民部 まち美化推進課
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この“MOTTAINAI便り”は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの“減量”・“再資源化”につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。
不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いします。